

# 学校教育目標 自ら学び、心豊かでたくましい子の育成

めざす児童像

- 自ら学び、考えを表現できる子
- 礼儀正しく、思いやりのある子
- 心身ともにたくましく、最後までやり抜く子
- ふるさと「高浜」を愛し、誇れる子
- 仲間と共に高め合い、つながる喜びを実感できる子

- ・地域の願い
- ・保護者の願い
- ・地域との連携
- ・保小中の連携
- ・関係機関との連携

- ・高浜町の教育方針
- ・児童の実態
- ・教師の願い
- ・地域の教育的資源

## 重点目標と具体的な方策

〈確かな学力〉

- ◎基礎・基本の定着
- ◎読解力、表現力を高める指導法の工夫
- ・授業規律の徹底
- ・家庭学習の習慣化
- ・読書活動の充実

〈豊かな心〉

- ◎自ら進んで挨拶、丁寧な言葉遣い
- ◎認め合い、高め合う集団の育成
- ・自他の生命や人権を尊重し、相手を思いやる心の育成
- ・規範意識の高揚（凡事徹底）

〈健やかな体〉

- ◎運動習慣の定着、体力の向上
- ◎良い姿勢、「早寝・早起き・朝ご飯」
- ・基本的な生活習慣の定着
- ・安全意識の醸成と危機回避能力の育成（交通安全、災害安全、情報モラル）

〈地域と共にある学校〉

- ◎地域の教育資源を活用した特色ある教育活動と地域貢献活動の推進
- ・高浜のよさを知り、誇れる心の育成
- ・家庭・地域と連携した開かれた学校づくり

- 基礎的・基本的な知識・技能の習得
  - ・校内漢字テスト、計算テスト（年間3回）の合格（90点以上）（80%）
  - ・ドリルタイムの充実
- 読解力・表現力を高める授業づくり
  - ・互見授業の設定、研究授業の実施
  - ・めあて、振り返りを大切に授業
  - ・自分の考えをわかりやすく書いたり、伝えたりする（80%）
- 学習ルールの定着
  - ・先生や友達の話最後までしっかりと聞く
  - ・チャイムと同時に学習を始める
- 家庭と連携した読書習慣の定着
  - ・読書の学年別年間目標の達成をめざす
  - ・「うちどく」の工夫
- 家庭学習の習慣化
  - ・家庭での学習時間（学年×10分以上）（80%）

- コミュニケーション能力の向上
  - ・進んであいさつをする（90%）
  - ・場に応じた丁寧な言葉遣いをする
- 人権教育、道徳教育の充実
  - ・互いに認め合う学級集団づくり
  - ・友だちの良いところを見つけたり、励ましたりすることができる
  - ・「生命」「思いやり」の道徳の充実
  - ・友だちに対して思いやりの気持ちを持って接することができる。（90%）
- 自己有用感、自己肯定感の伸長
  - ・異学年交流、縦割り活動の推進
  - ・一人一人が活躍できる場の設定
  - ・Q-Uテストの実施
  - ・みんなで何かするのが楽しい（80%）
- 自治的、自発的な児童会活動の推進
  - ・身の回りの整理整頓、集団生活の向上
  - ・下足箱の整理整頓
  - ・無言清掃

- 運動能力・体力の向上
  - ・業間マラソンや持久跳びの目標達成
- 基本的な生活習慣の定着
  - ・良い姿勢で学習するー背中ピン（70%）
  - ・ノーメディアチャレンジ（毎月10日）
  - ・早寝（70%）、早起き、朝ご飯
  - ・家庭と連携する生活習慣の改善（生活リズムチェック）
  - ・親子すこやか会議の実施
- 危険回避能力の育成
  - ・定期的な教育相談の実施と関係機関との連携
  - ・安全に気をつけて生活をするー廊下歩行の徹底
  - ・情報モラル講演会の実施（年1回）
  - ・自転車のヘルメット着用

- 高浜を深く学び、高浜の未来を考えるふるさと学習の推進
  - ・地域人材、地域教材（人・もの・自然）の効果的活用
  - ・児童自らが企画発信する高浜PR活動
  - ・提案型高浜未来創造プラン（高学年）
  - ・地域のことを学んで、高浜の魅力を発信する（80%）
- 地域貢献活動の推進
  - ・ボランティア活動「ちょいボラ」の推進
  - ・地域行事やイベントへの参加（「スマイルボランティア」の推奨）
  - ・ボランティア活動に参加する（70%）
- 開かれた学校
  - ・授業や学校での取組を保護者や地域に公開する（学校・学年だより、HPの更新）

年2回の学校評価（児童・教職員の自己評価、保護者アンケート、家庭・地域・学校協議会による評価）（各種学力調査・スポーツテスト・Q-Uの分析・課題把握）

〈業務改善のための取組〉高浜型カリキュラムプランの導入 職員会議・研修会等の内容の精選と時間設定による効率化 スクールプランの重点目標と具体策の共有化 校内LANを活用した情報共有の効率化